

# 多彩な曲技 大空に描く

## 角田 あすからグライダー 飛行競技会

日本唯一のグライダーによる曲技飛行競技会「エアロパティックジャパン角田」(同実行委主催)が八、九の二日間、角田市の角田滑空場で開かれる。地元有志が地域活性化の起爆剤にと準備を進めてきただけに、関係者は盛り上がり期待している。

### スカイダイブの演技も

競技には、仙台グライデー、世界トップの技師、ダーククラブ所属の川合真也、山脈での飛行経験がある森中玲子さんら国内四選手が参加。会場上空に設定された一き四方の空域内で、宙返りや横転、きりもみなど多彩な技術を披露する。

実行委は「厳しいトレーニングを積んだパイロットが繰り出す華麗な技を楽しんでほしい」と話す。

審査委員長は、世界選手権で六回の優勝経験を持つイーブジー・マクラさん。模範演技も予定し

開会式は八日午前十時から。初日の競技は午前十一時半―午後二時半、二日目は午前十時―午後

二時。天候により、飛行できないこともある。予備日は十日。角田滑空場は阿武隈川



昨年のエアロパティックジャパンで、演技を披露するグライダー＝2004年10月(実行委提供)

に架かる東根橋上流五百メートルの左岸側にあり、駐車場は約五百台分。入場無料。詳しい日程などはホームページhttp://skymetkakuda.hp.infoseek.co.jp/airo-japan.htmで紹介している。連絡先は事務局0224(6)1350。